

令和4年10月11日

日本技術士会九州本部会員 各位

公益社団法人日本技術士会九州本部
環境部会長 松尾 孝則

2022年度 九州本部環境部会 第2回CPD開催について（ご案内）

福岡市の水道事業は、1923年に^{まがりぶち}曲 渕 水源地（現・曲渕ダム）、平尾山浄水場^{こうじょう} 講場（旧・平尾浄水場、現・福岡市植物園）から通水を開始し、2023年3月31日に創設100周年を迎えます。

そこで創設100周年を記念し、福岡市の水道のあゆみについて、市制や技術的な観点から解説していただくこととしています。

次に、文明の始まりに伴う「集住」、「交流」、「移動」こそが「人を宿主」とする「感染症」にとって広がりをもたせるものであり宿命といえる観点から、人間社会の本質と感染症のかかわりや共生の道を探るなどを解説していただくこととしています。

つきましては、下記の要領で技術講演会を開催いたしますので、会員の皆様のご参加をお願いいたします。
なお、当部会以外の部門会員の皆様のご参加も歓迎いたします。

記

- 期 日： 令和4年11月25日（金）13：30～16：40
- 場 所： 福岡商工会議所 会議室 地下1階 B1-a（地下鉄祇園駅から徒歩5分）
福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号 Tel：092-441-1116
- 講演内容：
第1部：「福岡市の水道100年のあゆみ（13:30～15:00）
講師：福岡市水道局計画部計画課計画調整係 渡邊 健太郎 係長
内容：福岡市の市制や技術的な観点から福岡市の水道のあゆみについて解説
第2部：「文明の始まりと感染症」－農耕の拡散を中心に（15:10～16:40）
講師：九州大学 大学院人文科学研究院 宮本 一夫 教授
内容：先史社会における「結核」や「ペスト」の拡散の諸例に基づき人間社会の本質と感染症とのかかわりを考えるとともに、その共生の道を探るなどについて解説
- 会 費： 1,000円
- 申 込 み：参加予定者（40名程度）

申込み期限：11月17日（木）（※ 出欠の変更は早めに連絡を、また当日欠席は会費を徴収します。）

申込み先：参加申し込みフォーム <https://web.gogo.jp/pekyushu/form/form5>

FAX 技術士会 九州本部 092-432-4443

メール 部会委員 松田研志 (matsul@docomonet.jp 090-4345-8489)

なお、連絡事項に、11月25日の環境部会講演会と書いてください。

-----切り取らずにどうぞ-----

参加申込書

私は令和4年11月25日（金）開催の環境部会 技術講演会に参加申込みします。

- 1)氏名(ふりがな)
- 2)部門
- 3)所属
- 4)連絡先 電話
- 5)備考